

令和4年(2022年)4月22日  
環境経済部 農林振興課

## 昨年伐採したウツクシマツシンボルツリーのオブジェの除幕式を挙ります。

### ■趣旨・目的

天然記念物ウツクシマツ自生地は、大正10年(1921年)3月に天然記念物に指定され、令和3年(2021年)3月で指定から100年が経過しました。この間、特に昭和50年代以降全国的なマツ枯れ被害が拡大し、ウツクシマツ自生地も多数のウツクシマツが被害を受けました。残されたウツクシマツの保全に努めてきましたが、残念ながら自生地内の中央にあり、シンボリックな存在であったウツクシマツも枯れてしまい、昨年3月に伐採しました。伐採後に樹齢を確認したところ、100余年ということで、天然記念物の指定とともに歩んできたウツクシマツであることがわかりました。これから100年後、ありし日のウツクシマツ自生地の姿がよみがえることを祈念して再生に向けた取り組みの一環として、このシンボルツリーの一部を保存しメモリアルオブジェとして市庁舎内に展示して広く市民の皆様にご覧いただき、湖南省の宝であるウツクシマツ自生地に対する関心を深めていただきたいと思います。

### ■日時

令和4年4月27日(水) 10時00分～

### ■場所

湖南省役所東庁舎1階ロビー

### ■内容

シンボルツリーメモリアルオブジェの展示にあたり、除幕式を挙ります。

湖南省長、湖南省議会議長、平松のウツクシマツ自生地保全活用協議会会長の3名によりテープカットを行います。

### ■問い合わせ

担当課名: 湖南省農林振興課

担当者名: 田上、眞田

(直通)0748-69-5603

17時15分以降は、0748-72-1290

(FAX)0748-72-7964

〒520-3288

滋賀県湖南省中央一丁目1番地

湖南省役所 秘書広報課